

 小松化成株式會社

ご使用前にお読みください。

コマツユニットバスルーム

取扱説明書

ご使用のみなさまへ

このたびは、コマツユニットバスルームをお買い上げいただきましてありがとうございました。この「取扱説明書」をお読みのうえ、いつまでも清潔で快適にご愛用いただきますようお願ひいたします。



目 次

●各部の名称

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 給湯タイプBBS-1116 | ① |
| 2. バランス釜タイプBBS-1216BF | ② |
| 3. 3点式BTF1014 | ③ |
| ●ご使用上のご注意 | ④ |
| 1. 浴槽・壁面・洗い場／排水 | ④ |
| 2. 照明器具／目地・コーティング部分／ドア | ⑤ |
| 3. 換気／混合水栓 | ⑥ |
| 4. 給水・給湯 | ⑦ |

●各部の取扱要領とお手入れ方法

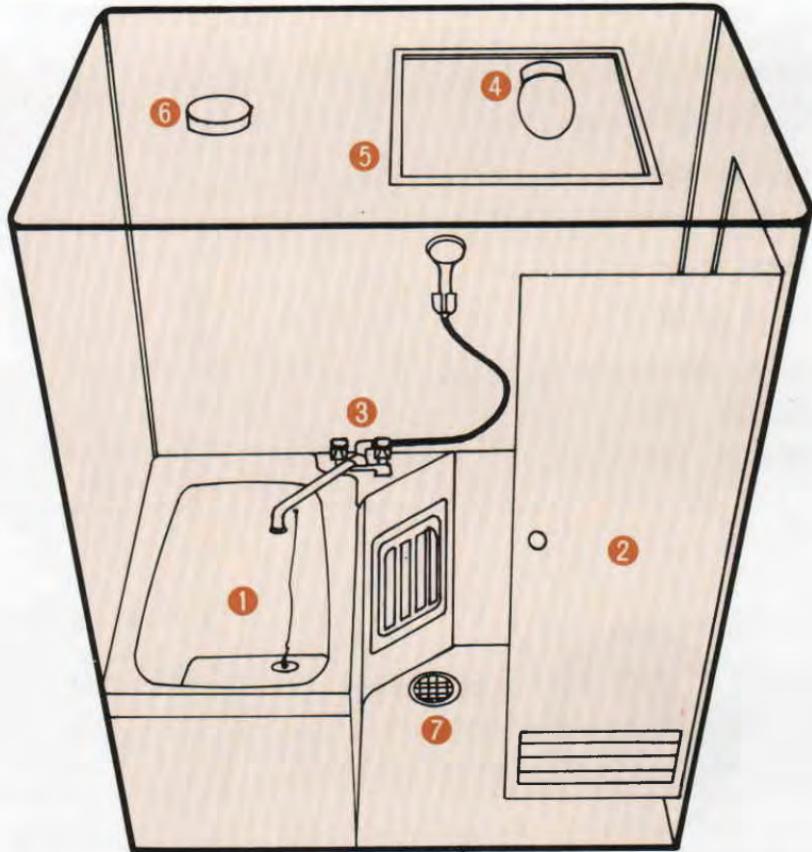
- | | |
|---------------------|---|
| ★取扱方法 | ⑧ |
| 1. ドアロック／混合水栓 | ⑧ |
| ★お手入れ方法 | ⑨ |
| 1. 浴槽・壁面／排水トラップ | ⑨ |
| 2. 照明器具 | ⑩ |
| 3. ドア／シャワー | ⑪ |
| 4. 水栓(その他金属部)／バランス釜 | ⑫ |

各部の名称

- ①浴槽
- ②ドア
- ③浴槽水栓
- ④照明器具
- ⑤天井点検口
- ⑥換気口
- ⑦排水口



BBS-1116

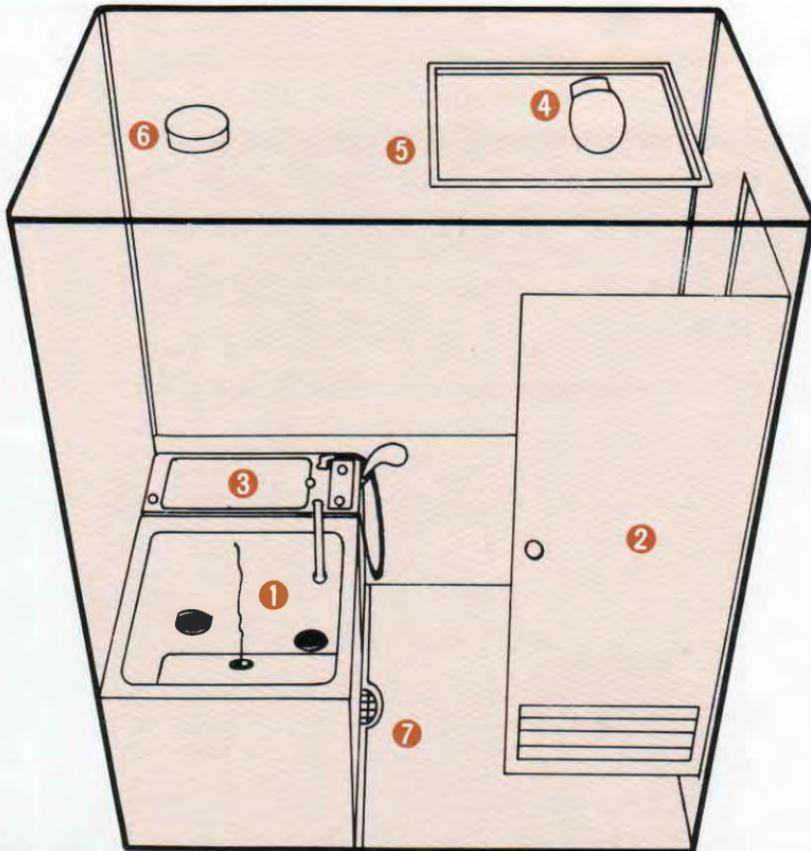


各部の名称

- ①浴槽
- ②ドア
- ③バランス釜
- ④照明器具
- ⑤天井点検口
- ⑥換気口
- ⑦排水口



BBS-1216BF

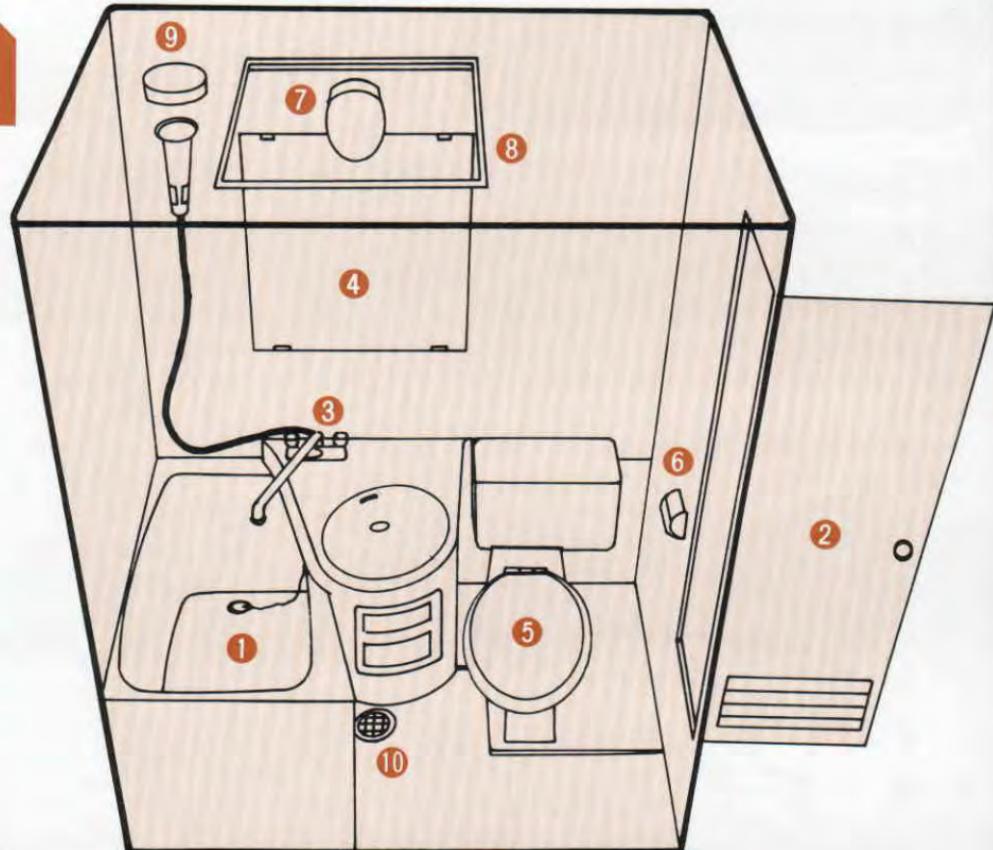


各部の名称

- ①浴槽
- ②ドア
- ③浴槽水栓
- ④化粧鏡
- ⑤便器
- ⑥紙巻器
- ⑦照明器具
- ⑧天井点検口
- ⑨換気口
- ⑩排水口



BTF-1014



ご使用上の注意

浴槽・壁面・洗い場

- 浴槽及び壁面などにタバコなど、火気を近づけますと傷、ヒビ割れ等の原因となります。
- 浴槽及び壁面に硬い重量物等を落したり、ぶつけたりしないでください。
- 壁・天井への穴あけ、針打ち等は絶対にしないでください。
- 浴槽及び洗い場に薬品類を流さないでください。
- 洗い場にヘアピン・カミソリの刃などを置きますとサビが付着することがあるのでご注意ください。



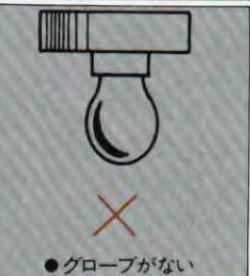
排水

- 浴槽のゴム栓のまわりは、いつもきれいにしてゴム栓は手でしっかりと閉めてください。
- 洗濯機の排水を洗場に流す場合は浴槽のゴム栓をしてください。
- 目皿や封水筒を取りはずしたまま使用しますと毛髪やゴミ等のつまりの原因となりますので注意ください。
- 長期間留守にすると蒸発などによって封水切れとなり悪臭が浴室にこもる場合があります。このようなときは換気して排水口に水を流してください。



照面器具

- 照明器具のグローブをゆるめて使用したり、はずして使用することは絶対にしないでください。
- グローブに直接水をかけたりしないでください。
- 電球がされた場合はグローブをはずして取り換えてください。(使用電球40W以下)

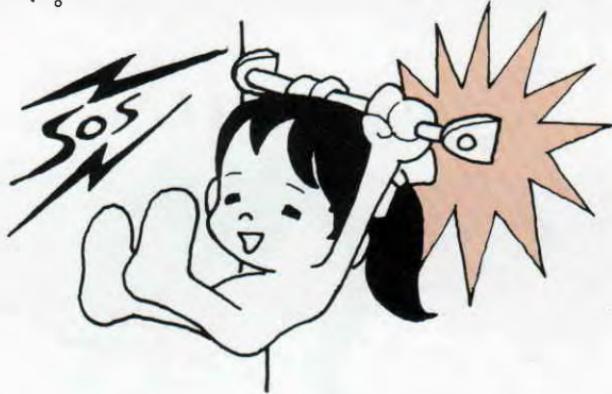


目地・コーティング部分

- 目地部及びコーティング部は汚れやすいので常に掃除を心がけてください。
- 防水性能上大切な役割をはたしていますので取りはずしたり損傷などがないようにご注意ください。

ドア

- ドアの開閉は静かにしてください。
- ドアのタオル掛けに子供さんがぶらさがったり、足をかけたりしないでください。
- ドアロックに水をかけたりしますとサビの原因となり開閉がきかなくなることもありますのでご注意ください。



換 気

- 浴室内の換気を行いませんと悪臭、カビ等の原因となりますし、耐久性にも影響いたしますので常に湿気を取り除いてください。

- 1.風量調整式丸型レジスターは必ず開の状態にしてください。
- 2.入浴後30分間以上は換気扇を回してください。
- 3.窓のある場合は常に窓をあけて換気を行ってください。
- 4.入浴後はすぐにお湯を流し充分換気を行い、浴室内を乾燥した状態に保つようにしてください。
- 5.入浴後は風呂フタをするよう心がけてください。



混合水栓

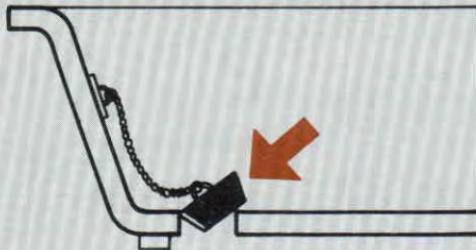
- 水栓の蛇口に衝撃をあたえたり、上下に動かすと水もれの原因となります。
- 混合水栓は、お湯をご使用の際に蛇口が熱くなりますのでご注ください。
- シャワーをご使用の場合は蛇口で温度の調整を行い、その上で切替レバーをシャワーに替えてご使用ください。

給水・給湯

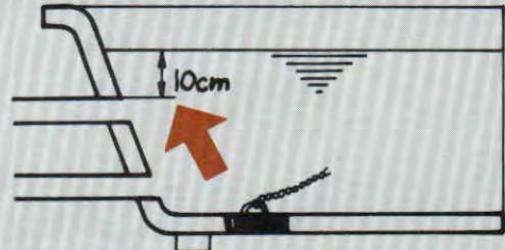
- 浴槽に給水・給湯する場合は排水栓が排水口にきちんととはいっていませんと浴槽内の水が減り空焚の原因となりますので、ご注意ください。
- 給湯する場合は、必ずドアを閉めておいてください。ドアを開けたまま給湯しますと蒸気が浴室外に出て結露の原因となりますのでご注意ください。
- バランス釜でお湯をわかす場合は浴槽の水位が上段の循環パイプよりも低いと空焚の原因となりますので循環口上面より10cm以上のところまで水を入れてください。



排水栓はきちんと！



循環口より10cm以上は水を！



各部の取扱い方法とお手入方法

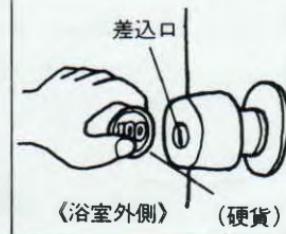
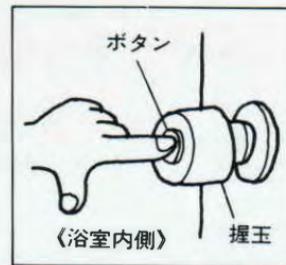
取扱方法

ドアロック

- 内側のボタンを押すと外側の握り玉が固定され施錠されます。内側の握り玉を廻すと解錠されます。

- ボタンを押しておいてドアを閉めてもボタンが飛び出し施錠されない様になっていますから、しめ出し事故は起こりません。

- 非常の場合外部よりコイン・ドライバー等を差込口に押し当て左に回しますとドアは開きます。



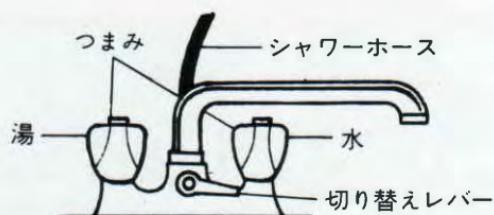
混合水栓

- 混合水栓はつまみの色で湯、水が区別されています。
赤い表示のつまみ(左)………給湯用
青い表示のつまみ(右)………給水用

- 湯温を調整する場合は最初に給水つまみを回し、次に給湯つまみを除々に回して、両方のつまみを回し具合により調整してください。止める場合、先に給湯つまみを閉めてください。

- 上り湯とシャワーの切り替えは切り替えレバーにより行ってください。

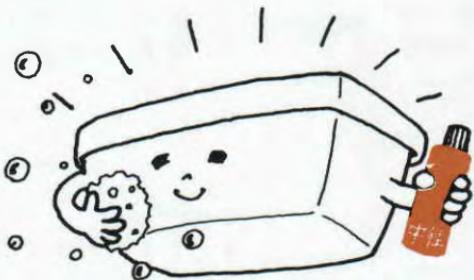
シャワーヘッドよりお湯がでてきますので湯加減を確認後、シャワーを使用するようにしてください。



お手入れ方法

浴槽・壁面

- 浴槽及び壁面の清掃はやわらかいスポンジに中性洗剤(バスクリーナー)をつけて洗ってください。少なくとも週1回は清掃を心がけてください。
- 塩酸・ラッカーサイナー・アセトン・ベンジン・みがき粉・タワシ等は絶対に使用しないでください。



排水トラップ

- 排水トラップの目皿についた髪の毛、ゴミは入浴後取り除いてください。
- 排水の流れが悪くなりましたら、目皿を取りはずして排水トラップの髪の毛、ゴミを取り除き排水トラップの中を清掃してください。

順序

1. 目皿を左に回し取りはずしてください。
2. 封水筒を左に回し取りはずしてください。
3. 排水トラップ内のゴミや髪の毛を取り除いて清掃してください。
4. 封水筒を取り付ける時、裏側のゴムパッキンからはずれていないか確認し、はずれている場合は溝の中に押し込んでください。
5. 封水筒、目皿を1.2.の逆に回して取り付けてください。
6. 清掃後は、封水を保つために必ずバケツ1杯の水を流してください。

目皿



封水筒



排水トラップ



照明器具

- 電源スイッチを入れて電球がつかない場合は電源スイッチを切り、次の順序で電球を取り替えてください。

順 序

1. グローブを左に回して取りはずしてください。
2. 電球を左に回して取りはずしてください。
3. 新しい電球を右に回し取り付けてください。
4. 台座にパッキンを差し込んでください。
5. グローブを右に回し取り付けてください。



台座



電球40W



ゴムパッキン



グローブ

ご注意

- 必ず電源スイッチは切ってください。
- 交換する時は絶対にぬれた手でしないでください。
- 電球は表示されている40W以下の白熱電球を使用してください。
- ゴムパッキンはグローブ内の湿気を防ぐ役目をしておりますので忘れずに入れてください。

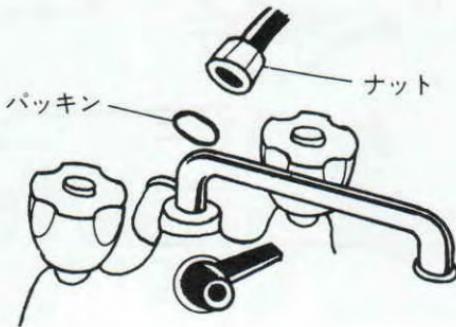


ドア

- ドアの表面に入浴中飛沫した水は入浴後、乾いた、やわらかい布、またはスポンジでから拭きするようにしてください。
- 洗剤等を使用する場合は〈浴槽・壁面〉ご参照ください。

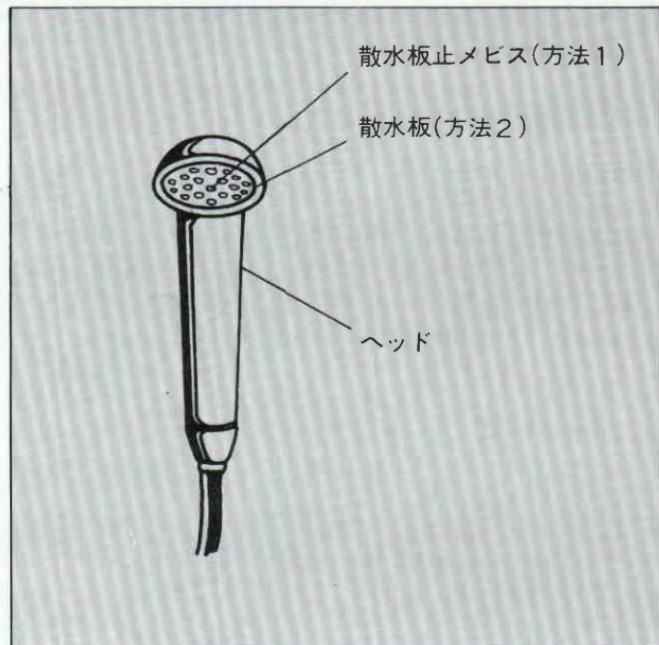
シャワー

- シャワーホースの取り付け口のナットがシャワーを常時使用していると、ゆるんで水もれすることがありますので、時々締めつけるようにしてください。
- シャワー ヘッドの散水板の穴づまりで水が噴出しなくなった場合は次の要領で散水板を清掃してください。



散水栓清掃方法

1. 散水板止めビスをはずし、散水板を水洗いしてください。
2. ビスのないシャワー ヘッドは散水板を回転してはずし、水洗いしてください。



混合水栓

- 日常は水洗いした後、乾いたやわらかい布で水分を軽く拭き取ってください。
- 月に1度位拭き取った後ミシン油、自動車用ワックスでみがきますと、いつまでも美しくご使用できます。
- 油類が付着したときは石ケン液や中性洗剤で洗い落としてから乾いた布で水気をとってください。

バランス釜

- 汚れはやわらかい布、またはスポンジに中性洗剤をつけて洗い、乾いた布でカラ拭きしてください。
- また浴槽、循環パイプの吐出口の湯止めカバーをドライバーではすし、水を勢いよく注入して掃除してください。長く放置しますと、水あかがたまりますので、月に1~2回掃除をするようにしてください。



★バランス釜各部の操作方法、機能につきましての詳細は、別紙を御参照ください。

お願い

万一、故障や異常がありましたらこの「取扱説明書」をお読みになり再度点検してください。その上で異常がある場合には裏面に記されております。最寄の各営業所までご相談ください。

★お取扱い、又お手入れが適当でないために生じた補修及び部品交換などは有償となる場合もありますのでご了承ください。



小松化成株式會社

本 社

東京都目黒区大橋1丁目6番3号日米ビル TEL.03(496)1311(代表) 〒153

東京営業部

東京都目黒区大橋1丁目6番3号日米ビル TEL.03 (496) 1411 (代) 〒153

大阪支店

大阪市北区中之島3—2—4朝日ビル TEL.06 (203) 3671 (代) 〒530

中部支店

名古屋市中区栄1—12—12東洋ビル TEL.052 (201) 3191 (代) 〒460

千葉営業所

千葉県市原市潤井戸2082 TEL.0436 (74) 1161 (代) 〒290-01

東北営業所

仙台市一番町2—5—5中央ビル TEL.0222 (27) 1241 (代) 〒980

九州営業所

福岡市東区松島3丁目1番15号4 TEL.092 (622) 0711 (代) 〒813

千葉工場

千葉県市原市潤井戸2082 TEL.0436 (74) 1711 (代) 〒290-01

大阪工場

大阪府枚方市上野3—5—1 TEL.0720 (47) 0461 (代) 〒573